

2019年 中河内地区「夏の公開研修」報告

講座番号 (③)	講座名 「愛着形成」に問題を抱える児童・生徒の理解とその対応
日時	2019年7月30日(火)
講師	臨床心理士・公認心理師 太田 あかね 先生

<講座の様子>

臨床心理士・公認心理師の太田あかね先生より、「愛着形成」に問題を抱える児童・生徒の理解とその対応について、講演をしていただきました。

最初にウォーミングアップとして、自閉症の子どもが見ている世界を再現した動画を見て、感覚過敏の話についてうかがいました。感覚過敏に対して共通の理解をもち、安心できる環境を整えることが大切だということでした。

愛着障害については、子どもにとっては教師もアタッチメント対象であり、困った言動の背景にある不安感情に目を向けることや、発達障害と愛着の両方の視点で理解して支援することで、子どもの様子が改善しその後の関わりや支援がしやすくなるとわかりました。

後半は、グループワークを通して、具体的な子どもの行動から子どもの気持ちに思いを馳せました。さまざまな考え方に触れることで視野が広がり、子どもへの対応について教師間で共有することの大切さを実感する研修となりました。

